

目標達成計画

事業所名 おばたグループホーム

作成日 : 平成 24年 12月 24日

評価結果

市町提出日 : 平成 24年 12月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	26	事業所独自の生活介護計画書を作成しており、目標・計画・評価がわかりにくい為、記入方式等の工夫・検討が必要。	誰が見てもわかりやすい生活介護計画書の作成。	計画作成担当者である介護支援専門員が中心となり、わかりやすく、記入しやすい生活介護計画書を作成する。他の事業所の生活介護計画書も参考にしてみる。	3 か月
2	1	利用者の高齢化に伴い理念がそぐわない側面がみられる為、利用者の生活を見つめ直し、事業所の理念の再構築が必要。	現在の利用者の生活にあった事業所の新しい理念をつくり、管理者と職員が、その理念を共有して実践していく。	現在の利用者の生活を見つめ直し、職員全員で話し合い、事業所の理念を考え直し、管理者と職員が、その理念を共有して実践していく。	3 か月
3	35	地域や委託先の老人福祉施設(高砂寮)との連携体制はあるが、事業所独自の訓練不足。	いろんな状況を想定した数多くの事業所独自の防災・避難訓練の実施。	現在の訓練計画を見直し、運営推進会議等地域住民や家族の協力を得て、事業所独自の防災訓練に取り組む。	4 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。